

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. 施設の貸与等に関する事業
7. 会員等の福利厚生等に関する事業
8. 看護の国際交流等に関する事業
9. 組織の運営等に関する事業
10. その他本会の目的達成をするために必要な事業

項 目	事 業 内 容
1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業	
(1) 継続教育に関する事業	
a. <u>認定看護管理者教育の推進</u> <u>【重2-2】</u>	①ファーストレベル 4回/年(定員80名/回) ②セカンドレベル 2回/年(定員50名/回) ③サードレベル 1回/年(定員30名)
b. <u>認定看護師教育の実施</u> <u>【重2-3】</u>	①クリティカルケア認定看護師教育課程の開講・運営 ②特定行為に係る看護師の研修の推進と充実 (ア) 認定看護師を対象とした特定行為研修の実施 ・共通科目及び10区分をeラーニングで実施 ・「在宅・慢性期領域」「救急領域」パッケージコースを開催 (イ) 「在宅・慢性期領域」パッケージコース受講要件の拡大 (ウ) 活動支援の強化 ・修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催 ・看護管理者への情報発信、活用イメージの伝達となる説明会の開催
c. <u>准看護師研修</u> <u>【重4-2】</u>	①受験対策支援研修の実施
d. <u>短期研修(セミナー事業)</u> <u>【重2-2】</u>	①専門職としての活動の基盤となる研修 ②看護医療政策・診療報酬に関する研修 ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ・ストーマ・ろう孔のスキンケア ・医療安全管理者養成研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・eラーニング活用型医療安全管理者養成研修 ・糖尿病重症化予防フットケア研修 ③人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修

項 目	事 業 内 容
e. その他セミナー事業 f. その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業 【重2-2】 (2) 学会運営に関する事業	④看護管理者・これからの看護管理者を対象とした研修 ①トピックス研修 ・ファーストレベル公開講座 1回/年 ・セカンドレベル公開講座 3回/年 ・サードレベル公開講座 2回/年 ②フォローアップ研修 ・医療安全管理者フォローアップ研修 ・大阪府専任教員養成講習会フォローアップ研修 ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修 ・新人看護職員研修責任者フォローアップ研修 ・認定看護管理者教育課程修了者（セカンド・サード）フォローアップ研修 ・クリティカルケア領域認定看護師フォローアップ研修 ・感染管理認定看護師フォローアップ研修 ・特定行為研修フォローアップ研修 ①新人看護職員研修の実施 ・多施設合同研修 ②基礎教育・指導者に係る研修の実施 ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会 3回/年 ・大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） 1回/年 ・大阪府専任教員養成講習会 1回/年 ③在宅・地域医療に係る研修の実施 ・病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ・認知症対応力向上研修（大阪府 府内の病院に勤務する看護職） 2回/年 ・認知症対応力向上研修（大阪府 府内の病院勤務以外の看護職等） 1回/年 ・認知症対応力向上研修（大阪市 大阪市内の病院に勤務する看護職） 1回/年 ・入退院支援強化研修 2回/年 ④大阪府教育庁の委託による研修の実施 ・学校看護師のための医療的ケア研修会 2回/年 ①看護研究活動の支援として学術集会の開催 ・第13回大阪府看護学会の開催
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (1) <u>働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業</u> 【重1-2】・【重2-1】 a. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業	①地域包括ケアに求められる人材確保・活躍の促進 (ア)「大阪府における看護職及び看護補助者実態調査」の実施

項 目	事 業 内 容
b. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業	②看護補助者の確保対策強化 ・人材確保対策の好事例の情報収集 ①地域包括ケアに求められる人材確保・活躍の促進 (ア) 看護師確保対策に関する支援 ②多職種との協働の推進 (ア) 看護チームにおける看護師、准看護師、看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイドのさらなる普及・活用促進 (イ) 看護業務の業務改善及び効率化への取り組みと共有 (「看護業務効率化取り組みガイド」の周知) ③多様で柔軟な働き方に向けた課題への取組 (ア) 看護職の労務管理・看護管理支援 ・看護管理者の労務管理研修 1回/年 ・施設基準に関する研修 2回/年 (イ) 地域の看護職配置に向けた人材確保 ・看護職が集まる施設へ！施設ができる工夫 2回/年 ④大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携
(2) <u>看護職の就業支援事業</u> <u>【重1-2】</u>	
a. 行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業	
b. 再就業支援に関するセミナー等の事業	看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり ①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化 (ア) 届出制度（とどけるん）・eナースセンターの広報・周知の強化 ・ホームページ、フェイスブック等SNSでの発信 ・労働局、ハローワークの連携による広報 ・関連団体との連携 ・看護だよりやテアテ等、機関紙・広報誌での広報 ・看護師等学校養成施設との情報交換と連携 (イ) 届出制度（とどけるん）登録者の推進 ・看護職、看護管理者への広報 ・労働局、ハローワークとの連携 (ウ) eナースセンター（求人・求職）登録者への支援強化 ・労働局、ハローワークとの連携による求職者の登録強化 ・関係団体との連携による求人票の登録強化 ・求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化 ・福祉・介護・在宅、学校、保育所等の求人施設、求職者の増加に向けた取り組みとマッチング強化 (エ) 大学での就職ガイダンス (オ) ナースセンター利用による就職者の追跡調査 ②復職応援セミナー 復職を考えている看護職を対象に医療、介護・福祉、訪問看護、

項 目	事 業 内 容
	学校、保育所の領域別のセミナー 半日間 (ア) 医療施設コース（病棟・外来・診療所） (イ) 福祉・介護施設コース (ウ) 訪問看護コース (エ) 学校看護師コース (オ) 保育所・幼稚園看護師コース (カ) 見学・体験コース（医療施設、介護・福祉施設、学校・保育所・幼稚園、訪問看護ステーションでの見学・体験） (キ) 技術演習、就業準備コース 半日間 ③地域に求められる看護職確保のための事業 (ア) ハローワークとの共催による二次医療圏7地域での就職相談会の開催 (イ) 就職相談会での看護補助者の仕事内容の説明と確保のための支援 (ウ) 他団体の就職フェア等への協力 ④定着促進のための事業 (ア) リフレッシュ研修会の開催 2回/年 (イ) 就業中看護職のための採血演習 ⑤プラチナナースを含めた多様な人材の活用促進 (ア) プラチナナース・潜在看護職がいきいきとはたらくための講座（求職者向け） 対象50名 (イ) 看護職が集まる施設へ！施設ができる工夫講座（求人施設向け） 2回/年 (ウ) 就業相談と求人施設への働きかけ (エ) 福祉・介護施設、訪問看護ステーション、保育所の紹介 ⑥ハローワークとの連携強化 (ア) 大阪府内16か所のハローワークでのチラシ配布強化による求職者のeナースセンターへの登録推進 (イ) ハローワーク11か所（阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田・大阪西・淀川・岸和田）への巡回相談による就業支援（オンライン相談含む） (ウ) ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応 (エ) 就職相談会の共催及び広報の協力依頼 (オ) ハローワークと協働での看護補助者のお仕事説明会の開催 ⑦潜在看護職やプラチナナース等の看護人材データベースの管理、登録推進 ⑧災害時・感染拡大時に必要な専門研修 (ア) 看護師として知っておきたい急変時の基礎知識研修 (イ) 看護管理者を対象とした災害・感染対策研修 (ウ) 看護職として知っておきたい最新のBLS (エ) 「災害に必要な医療安全、感染管理、日常生活援助等に対応できる看護職育成研修」の実施 ⑨「大阪府における看護職及び看護補助者実態調査」の実施

項 目	事 業 内 容
(3) 各種相談事業 a. <u>メンタルケアに関する事業</u> 【重2-1】 b. <u>進学に関する相談事業</u> 【重4-1】・【重4-2】	①看護職の健康対策事業 (ア) 看護職の相談窓口の活用促進（メンタルヘルス/ハラスメント等） ・定期的な専門職によるメンタルヘルス相談 ・対面以外の相談方法の拡大 ・メンタルヘルス相談窓口の広報活動 ①看護師等学校養成施設との連携 ②マスコミ、大阪府福祉人材支援センター等との情報共有及び連携 (ア) 進学・就職説明会への参画 (イ) 連携会議への参画 ③看護職等の進学相談、進路情報の提供 (ア) 看護職等の進学相談、進路情報の提供等 ・大阪府看護学校協議会との連携による周知活動 ④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み (ア) 看護師資格取得に向けた情報発信・進学支援 ・2年課程及び通信制課程への進学相談・支援の促進 ・対象研修の情報提供 ・看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ ⑤ 看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 (ア) 高校生向け進学相談会 1回/年 ・大阪府看護学校協議会との進路・進学相談会の共催
3. <u>看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業</u>【重1-1】 (1) 看護実践に関する調査・研究事業 a. 看護職員需要施設に関する調査事業 b. 三職能委員会等による調査・研究事業 (2) 看護制度に関する政策提言に関する事業	①委員会等による実態の把握・調査等 ②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表 ①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み 【保健師職能委員会】 (ア) 地域における看護職間の連携強化に関する情報収集・課題集約 ・地域における医療機関、施設、行政等の連携やネットワークについて実態把握 ・助産師職能委員会との連携（特定妊婦や死産を経験された方に対する支援） (イ) 各地域の状況に応じた保健師の人材育成・確保に関する課題集約・支援 ・保健師の活動をPRする活動、情報発信イベント開催等

項 目	事 業 内 容
	【助産師職能委員会】 (ア) 子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化 ・ 関連団体及び行政との連携 ・ 近畿地区助産師職能委員会 ・ 保健師職能委員会との連携（特定妊婦・死産体験者支援） ・ 大阪府助産師会との連携 ・ 地域での母子支援実施での好事例の収集 (イ) 小児在宅移行支援のための人材育成 (ウ) 周産期における災害対策の強化 (エ) 各職能委員との情報共有及び課題への取り組み 【看護師職能委員会Ⅰ 病院領域】 (ア) 看護職の確保対策 ・ 看護師確保に向けた取り組みの現状と課題 ・ 新人看護師の定着に向けた現状と課題 ・ 看護補助者へのタスク・シフト/シェアの現状と課題 ・ eナースセンター活用促進に向けた取り組みについて 課題発見・意見集約 (イ) 看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな課題発見・意見集約 【看護師職能委員会Ⅱ 介護福祉関係施設・在宅領域】 (ア) 地域全体で取り組む看護人材の確保・定着について ・ 地域の他事業所との情報共有・支援体制の現状把握 ・ 看Ⅱ領域で就業継続を阻害する要因の情報収集・課題発見 (イ) ACP取り組みについての情報収集・課題発見 (ウ) 看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな課題発見・意見集約 ②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み (ア) 看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び活用ガイドの周知 ・ 保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知 ・ 准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知 ・ 安全に働くための業務範囲の周知 ・ 看護チームにおける准看護師業務のあり方に関する好事例の収集・情報発信 (イ) 新卒准看護師対象研修会の開催 1回/年（2月頃） (ウ) 准看護師養成所の看護師養成所への転換促進に向けた働きかけ ・ 大阪府等への准看護師に関わる課題解決に向けた要望の強化 (エ) 看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 ・ 「看護の出前授業」等を通じたPR強化 ③全世代を対象とした地域包括ケアの推進 (ア) 地域における保健・医療・福祉の連携体制の構築及び参画への支援

項 目	事 業 内 容
	・医師会、歯科医師会、薬剤師会、助産師会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、介護福祉士会の理事会や作業部会等への職員の派遣及び研修等の共催 ・訪問看護に関する意見交換会 3回/年 (大阪府、大阪府訪問看護ステーション協会) ・訪問看護支援センター機能拡充に向けたプロジェクト会議 6回/年 (大阪府訪問看護ステーション協会) ・小児在宅医療を考える会への職員派遣及び研修等への支援 ・その他関係団体への看護職の派遣 (関係団体審議委員会等への派遣参照) (イ) 大阪府をはじめとする自治体との連携 ・行政(大阪府・大阪市・堺市等)への関連事業予算編成に係る要望提案 ・地域医療推進協議会に参画、行政への要望 ・大阪府二次医療圏域各保健医療協議会への委員推薦 ・大阪府医療計画に係る情報交換会の開催(年2回) ・その他自治体への委員派遣 (関係団体審議委員会等への派遣参照) (ウ) 各支部理事及び職能委員会との情報共有・連携強化 ・各委員長及び担当理事との情報交換を行う ・各委員会での取り組みや課題の共有 ・課題解決に向けての検討・企画提案と協働での取り組み ④医療安全に関する事業 (ア) 大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画 ・大阪府医師会事故調支援委員会への出席 (イ) 「支部医療安全交流会」の活動の充実 ・多職種を含めた支部交流会の活性化・課題の抽出 (ウ) 各支部施設代表者会と相談のうえ医療安全研修の企画・運営への協力 (エ) 支部施設代表者会での活動報告・情報共有 (オ) 医療安全情報発信の強化 (カ) 医療安全および医療事故の相談業務に関すること ・会員等からの医療安全に係る相談等への対応 ・医療事故に関する警察等からの問い合わせへの対応 ⑤ 日本看護協会DiNQL事業推進に協力
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業 (1) <u>府民に対する各種予防・啓発事業</u> <u>【重1-1】</u> a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業	①健康づくり・子育て支援等への府民啓発 (ア) まちの保健相談室(主催型・支援型)における啓発 ・特定健診、がん検診等への受診勧奨 ・感染症における感染予防行動の啓発を行う

項 目	事 業 内 容
b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びに<u>その他公衆衛生等に係る事業</u> <u>【重3-2】</u>	・オーラルフレイル予防及び8020推進により歯科口腔保健の意識向上を図る ・歯科医師、薬剤師、栄養士、理学療法士、介護職等との協働による相談支援 ・人生会議（ACP）の府民啓発 ・多職種による健康増進、介護予防、子育て等の情報提供を行う （イ）支援型まちの保健相談室の自主開催に向けた支援 ・支援型まちの保健相談室へのラウンドにより運営責任者や地域関係機関と自主開催に向けた調整を行う ①府民への健康相談事業 （ア）「まちの保健相談室」実施と拡充 ・協会主催型（2か所）大阪市、堺市の図書館にて定例開催 ・協会支援型（4か所）大阪府内4市定例開催 大阪市、泉佐野市、和泉市、守口市 ・地域に密着した相談事業の拡充・整備 相談事業に協力いただける地域の施設（行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉施設、神社仏閣、自治会、市民ホール等）との情報共有 ・運営に関わる相談員及び多職種との情報交換会を含む研修会の開催 ・地域包括ケア関連研修への参加勧奨 （イ）他団体等との協働 ・社会福祉協議会等との連携 ・公的施設、医療施設との連携 （ウ）地域開催行事での健康相談 ②救護活動 ・各種イベントへの協力 （地域の健康展、大阪マラソン、KIX泉州国際マラソン、サントパレード大阪、スポーツ大会等への支援） ③大阪府看護協会の災害への体制整備 （ア）災害時における体制整備 ・災害対応ナースマニュアルの修正・周知 ・大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画 ・大阪府看護協会 防災・災害看護委員会の開催 ・災害時に利用可能な通信機器・備品等の充実 ・看護協会内防災訓練 1回/年 （イ）受援体制の整備 ・受援体制支援の検討と整備 ・大阪府との協定締結及び連携強化 ・日本看護協会との連携 （ウ）災害支援ネットワークの構築 ・大阪府等行政及び関係団体との連携 ・大阪府対策本部要員として参画 - 大阪府地震・津波災害対策訓練 1回/年

項 目	事 業 内 容
c. 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業 (2) <u>地域包括ケアに関するセミナー等</u> <u>【重1-1】</u>	(エ) 大阪府看護協会における事業継続計画（BCP）の周知 ・ BCPに沿った災害訓練の実施 ④新興感染症に対する備え (ア) 大阪府看護協会感染管理地域ネットワーク支部活動の推進 ・ 支部交流会の開催 ・ 感染管理専門家不在の施設等における医療職や介護職者等に対する情報発信・相談・課題の吸い上げ等 ・ 本会開催の感染管理研修修了者に対する継続教育 (イ) 自施設及び地域において感染症対応を行うための受講者のレベルに応じた感染管理研修の実施 ・ 感染管理研修－スタッフコース 中小規模病院、社会福祉施設で勤務する看護師対象 各200名 ・ 感染管理研修－リーダーコース スタッフコース修了者対象 各40名 ・ 福祉施設等で勤務する職員（看護職・介護職等）対象研修 (ウ) 看護人材データベースへの登録・活用 ①ふれあい看護体験の推進・拡充 ②看護の出前授業 ①在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催 ・ 病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ・ 認知症対応力向上研修 （大阪府内の病院勤務以外の看護職等） 1回/年 ・ 入退院支援強化研修 2回/年
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業 (1) <u>災害支援ナースに関する事業</u> <u>【重3-1】</u> (2) その他日本看護協会のセミナーに関する事業	①災害支援ナースの育成 ・ 災害支援ナース養成研修 4回/年 ②災害支援ナースの登録・管理 ・ 新EMISシステムに関する説明会、研修等の実施 ③平時における災害支援ナース派遣に関わる体制整備 ・ 新しい派遣の仕組みに関する情報発信 ・ 災害支援ナース所属施設等との連携強化 ④災害発生時における災害支援ナースの活動体制整備 (ア) 新たな仕組みに関する施設向け（看護管理者、派遣調整担当者）災害支援ナースへの情報発信・協働の強化 ・ 応援派遣に関する研修会 1回/年 ・ 災害発生時における応援派遣に係る訓練 1回/年 (イ) 災害支援ナースの派遣フロー、受援フローの体制整備 (ウ) 災害支援に関する情報発信 ①施設内教育におけるJNAオンデマンド・オンライン研修の紹介

項 目	事 業 内 容
6. 施設の貸与等に関する事業 (1) 図書室運営に関する事業	①貸出サービスの質向上 ・文献検索サービス ・蔵書点検・所蔵図書管理 ②利用しやすい環境整備
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業 (1) 広報事業	①機関誌・広報誌の充実 (ア) 機関誌「OSAKA看護だより」 年4回発行 会員及び看護職への情報提供の充実・ニーズの把握 (イ) 府民向け広報誌「テアテ」 年2回発行 (ウ) 事業案内(オフィシャルパンフレット)の発行 ②公式ホームページの更新・管理 ③SNS等による情報発信 ・フェイスブック、インスタグラム ④「看護への道」第2版DVDの活用 ⑤マスコミへの対応 ・新聞・テレビ等メディアの活用 ⑥府民に対する看護事業の普及・啓発・情報発信 (ア)「看護未来展2025」の開催(共催) 4月16日(水)～18日(金) インテックス大阪 ・特別講演 「知っててよかった災害医療の基礎知識 ～南海トラフに備える大阪の医療体制～」 講師：藤見 聡氏 (大阪急性期・総合医療センター 高度救命救急 センター センター長、統括DMAT隊員) ・ブース出展 (イ)「みらいのたからばこ」ブース出展 11月29日(土)～30日(日) インテックス大阪 ⑦看護大学・看護専門学校の入学式・戴帽式・卒業式への列席、祝辞 ⑧看護大学・看護専門学校卒業生への看護協会長賞の授与
(2)「看護の日・看護週間」に関する事業(共催事業)	①「看護の日」記念講演会 5月10日(土) ②「看護の日」イベント 対象：看護職を目指す若年層 8月2日(土) ナーシングアート大阪
(3) エイズ等感染症予防啓発に関する事業	府民向け広報誌、ホームページ、出前授業等を通じた感染症予防啓発